

3月16日 手引ヶ丘公園案内所・田儀駅舎が完成



田儀小学校の児童らが見守る中、テープカットにより、利用開始を祝いました



手引ヶ丘公園案内所では、地元の特産品などの販売も行っています
【営業時間などのおたずねはNPO法人風の子たき(TEL86-3644風の子楽習館内)まで】

JR田儀駅(多伎町口田儀)

日本海を一望できる田儀駅南の高台にある「手引ヶ丘公園」。この玄関口となるJR田儀駅舎が改築され、新しく手引ヶ丘公園案内所・田儀駅として生まれ変わりました。

3月16日(水)には、使用開始式を行い、完成を祝いました。

この新しい駅舎には、交流施設が併設されており、地域の情報発信の場、公園との一体的な利用、地域住民主導の新たな交流が生まれることが期待されます。また、建物の木材は、出雲市多伎町が交流を進めているフィンランド共和国から取り寄せており、木の香りがあふれる施設となっています。

3月22日 雲州平田駅から出発進行



一畑電鉄平田市駅が、大正3年の一畑電鉄開業当時と同じ「雲州平田駅」に改称されました。3月22日には、駅舎前で記念式典が行われた後、記念の雲州平田号のヘッドマークを付けた電車が出発しました。



さとがた保育園とみなみ保育所の子どもたちを乗せ、記念列車が出発

雲州平田駅(平田町)

いも話の話題

3月5・6日 ひびけ歌声「オペラ」に挑戦

さんぴーの出雲(中野町)



2日目には、講座の成果を発表するミニコンサートを披露しました



「ささやくように」「行進するような気持ちで」とアドバイスを受けながら、熱心に合唱に取り組む参加者

3月5～6日、本物の芸術文化体験事業 子どものための「オペラ講座」を開催しました。市では、本物志向と住民参加で芸術文化に触れる機会として、中央で活躍する郷土出身の第一級の声楽家と、地元の合唱団・オーケストラが一体となった「出雲の春音楽祭」を3年前から開催しています。

これらの成果を踏まえ、将来、市民が中心となって本格的なオペラ「カルメン」を上演するための第一歩として、開催したのがこのオペラ講座です。大社町出身の福島明也さん(バリトン)や大国和子さん(ソプラノ)らプロの声楽家を講師に招き、小中学生75人がオペラの基礎知識を学んだり、実際に歌の指導を受けたりしました。

3月13日 さらに便利に快適に

東林木バイパス(東林木町)

3月13日、平成5年度から事業が進められてきた国道431号東林木バイパスが一部開通し、開通式が行われました。今回開通したのは、東林木町地内の両側副道約1.2kmと歩道です。この道路は地域高規格道路「境港出雲道路」の一部となります。



地元関係者など約200人が参加し、開通式が行われました